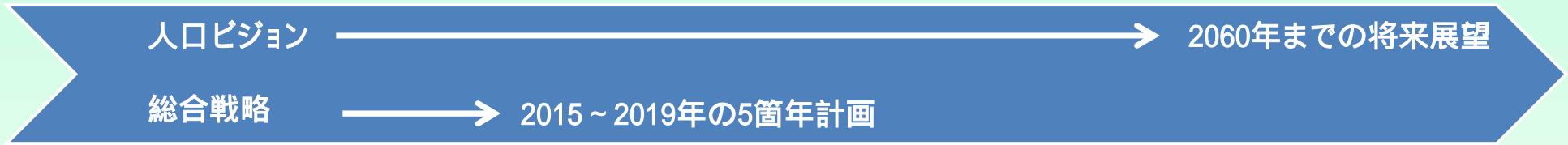


山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略



山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

2060年を見据え、人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示

山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略

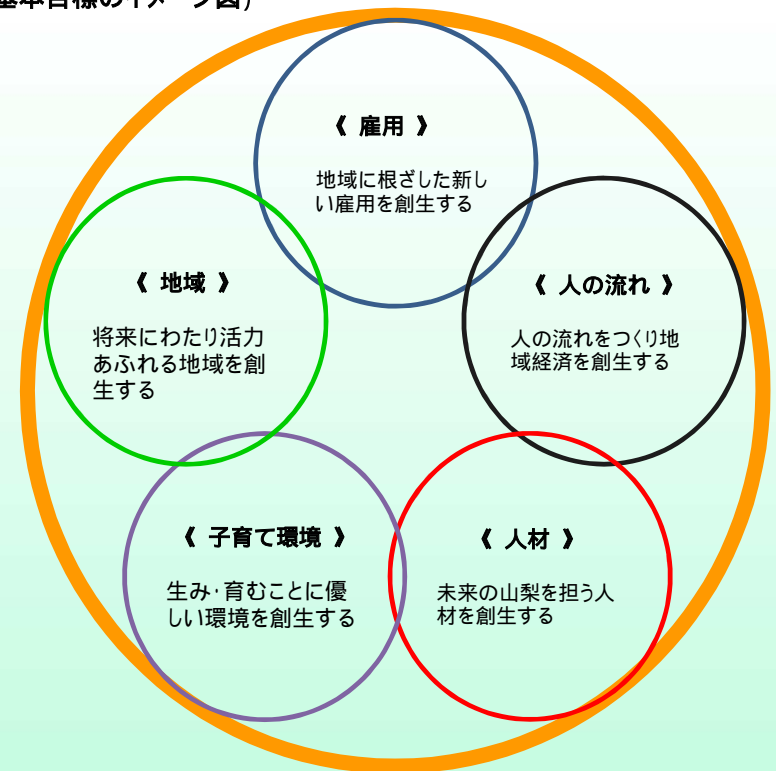
本県人口ビジョンに描く将来展望を実現するため、今後5年間の基本目標や基本的な方向、具体的な政策などを提示

現状の分析及び将来の展望

実現に向け

対策

(基本目標のイメージ図)



人口の現状分析

- 客観的データから総人口、出生数、死亡数、転入数、転出数など人口の動向を分析
- 人口の変化が地域の将来に与える影響を分析・考察

プラス

人口の将来展望

- 将来展望に必要な調査・分析を行い、目指すべき将来の方向及び、人口の将来展望を提示

山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン中間報告及び総合戦略中間報告(策定の考え方)の概要

山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン

1 人口ビジョン策定の趣旨

- ・2060(平成72)年を見据え、本県が目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示することとし、2015(平成27)年9月を目的に策定する。

2 人口の現状分析

(1)人口動向分析

- 【総人口】
 - ・ピーク時(2000(平成12)年9月)には、89万人台
 - ・2000年代からは減少に転じ、現在は83万人台
- 【自然増減】
 - ・出生数の減少などにより、2000年代前半から自然減
 - ・県内における母親世代となる若年女性人口が減少
- 【社会増減】
 - ・景気悪化により、2000年代前半から一貫して社会減
 - ・転出超過に占める20～24歳の割合が高い

(2)将来の人口推計と分析

- ・2040(平成52)年の総人口

国立社会保障・人口問題研究所の推計	約66万6千人
日本創成会議の推計	約64万人

(3)人口の変化が地域の将来に与える影響の分析・考察

- ・地域経済が停滞又は縮小
- ・若年女性人口が更に減少し、一層少子化が懸念
- ・地域コミュニティや集落などを維持することが困難 など

3 人口の将来展望

(1)将来展望に必要な調査・分析

- ・住民の結婚・出産・子育て等に関する意識や希望、移住に関する希望、大学卒業後の就職に関する意向 など

(2)目指すべき将来の方向

- ・転入の促進・転出の抑制・少子化対策を総合的に講じていく必要がある。

(3)人口の将来展望

- ・2060(平成72)年を対象期間とし、2027(平成39)年のリニア中央新幹線開業時など中間時点の人口を含む将来の展望

山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 総合戦略策定の趣旨

- ・人口ビジョンに描く将来展望を実現するため、今後5年間の基本目標や基本的な方向、具体的な政策などを提示することとし、2015(平成27)年12月を目的に策定する。

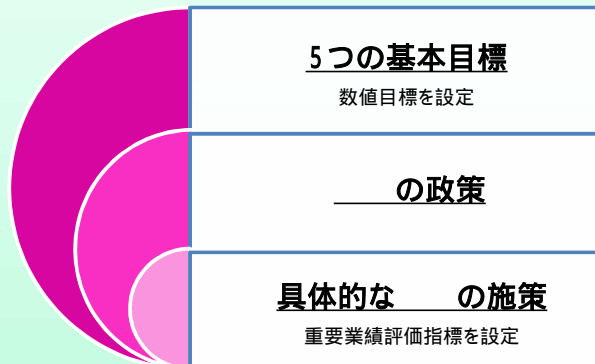
2 基本的な考え方

- ・本県の若年世代の多くが、進学や就職時に東京圏に転出し、その結果、県内における母親世代の女性人口が減少している。この減少と低い出生率により、子どもの数が減少し、更なる人口減少につながる「負の連鎖」が生じている。
- ・人口減少に歯止めをかけ、増加へと反転させていくためには、これまでの「負の連鎖」を断ち切り、「正の循環」へと転換する必要がある。
- ・県民と共有する県土像として、「100万人都市・やまなし」を掲げ、5つの基本目標に沿って対策を講じていく。



3 施策体系

(県土像)「100万人都市・やまなし」



4 基本目標

- 〔雇用〕 地域に根ざした新しい雇用を創生する
 - ・基幹産業の発展や本県の特性を活かした新産業の創出により、新たな雇用を創出
 - ・観光・地域資源の活用などにより、個性豊かな地域産業を創出
- 〔人の流れ〕 人の流れをつくり地域経済を創生する
 - ・都市農村交流や二地域居住の推進により、移住を促進
 - ・企業や政府関係機関の誘致などを検討し、地域経済に好循環を創出
- 〔人材〕 未来の山梨を担う人材を創生する
 - ・各産業の担い手や技術者を養成し、時代や地域のニーズに合った人材を育成
 - ・子どもの希望をかなえる教育環境の整備により、未来に拓く人材を育成
- 〔子育て環境〕 生み・育むことに優しい環境を創生する
 - ・子育て世代が安心して子どもを生み育てることができる環境を整備
 - ・ワーク・ライフ・バランスを推進し、男女ともに働きやすい環境を整備
- 〔地域〕 将来にわたり活力あふれる地域を創生する
 - ・多様な主体との協働により、地域の課題の解決や地域づくりを推進
 - ・地域連携や多様な交通ネットワークの整備により、新たな地域社会を構築